青野 広夢さん

パステル画家・イラストレーター・絵本作家
「Atelier & Gallery ART SEED」主催　八千代市

やさしい色あい、ふんわりとした手触りを感じる動物を描いた絵本『きみにみえるように』。作者はパステル画家でイラストレーター、絵本作家としても活躍する青野広夢さん(32)。

出身は印西市だが高校は船橋の美術工芸科のある学校に進学。「実は中学で陸上をやっていて特待生として入学した」という驚きの経歴を持つ。

その後、筑波大学の芸術専門学群洋画コースに進み、在学中から個展で発表や、公募展への出品を行いながら、卒業後は茨城県の中学校で美術科の講師をしていた。

学生時代は油彩画を中心に学び、パステル画には特に力を入れていなかったそうだが、2014年、三鷹市主催の「星と森と絵本の家」絵本原画公募展でパステル画の『きみにみえるように』が優秀賞に。それをきっかけに、芸術の道に専念することを決意。

八千代市で作品を発表する機会があり、同市が芸術活動に力を入れていることを知り、2021年「Atelier&Gallery ART SEED」を設立。自身が講師を務める絵画教室や作家作品を展示販売するレンタルボックス、一般の人が気軽に借りられるギャラリースペースとして開放している。

絵本『きみにみえるように』
2014 Pastel Artists © Hiromu Aono

「自分の個展の際、準備の進め方などがわからず苦労した。作品発表の練習の場としても使ってほしい」と、芸術家たちに作品発表の場を提供する。

教えるときは「どんな風に教えたら伝わるかを考え、工夫しながら教えるのが好き」と語り、自分の知識を惜しみなく人々に伝え、共有する姿勢は作品の持つやさしさや温かさにも表れている。

自らの作品作りには「独りよがりではなく、自分が感動したことを伝え、共感したい。絵本に登場する動物たちは、自分の想いの代弁者」という青野さん。これからの活躍が楽しみだ。

「Atelier & Gallery ART SEED」では、現在絵画教室の無料体験を実施中。▼八千代市大和田新田355-21渡利荘101。月、木曜定休。E-mail artseed.yachiyo@gmail.com

ウクライナに心を寄せて

バンドゥーラ演奏家 カテリーナさん　四街道市

四街道市めいわの深澤典子さん宅でウクライナの民族楽器バンドゥーラの演奏家カテリーナさん(36)による演奏会が先月18日、開かれた。

ウクライナの現状に心を痛めた深澤さんが何か力になりたいとカテリーナさんに直接オファーして今回の演奏会が実現した。深澤さん宅ではこの時期、丹精したバラの花を地域の人たちに楽しんでもらおうと、オープンガーデンを開催。毎年開いていたが、今回はコロナ禍で2年ぶりとなる。

カテリーナさんは日本に2人しかいないバンドゥーラ奏者の1人として国内外で活躍。彼女のバンドゥーラは65本の弦で、重さ8キロ。しずく型を二つに割ったようなボディが西洋のリュートに似た外見。ピアノのように低音から高音、半音階までも調節できる。チェンバロに似た美しい音色を生み出す。日本の琵琶との共通性もあり深い抒情を感じさせる。カテリーナさんの母国語での透き通るような歌声が心に染み入る。「翼をください」「ふるさと」を日本語で披露し聴衆を魅了した。

生家はチェルノブイリ原発近くで、事故後生後1カ月で家族と共に強制退去。その後同じ境遇の子どもたちで結成された音楽団に6歳で入団し、バンドゥーラを習得した。何度も来日公演を行い、それがきっかけで成人後に日本を活動拠点とすることになる。

カテリーナさんの母親はウクライナのキーウから日本に今年3月に避難、他の親族はまだウクライナにいるという。「心の中にはつらい気持ちと怒りしかない。音楽を通じて平和を祈りたい。遠い国の話と思わないでウクライナに思いをはせ、心を寄せて欲しい。そして日本の平和を守って欲しい。ウクライナのことをもっと知っていただけるよう、音楽を通じて頑張ります」と話す。

民族衣装でバンドゥーラを奏でるカテリーナさん

ウクライナ国旗の青は青空を、黄色は小麦畑やひまわり畑を表しているそう。緑豊かな美しい国を一日でも早く取り戻せるよう心から祈りたい。

コンサートの様子は「ケーブルテレビ296」で16日～30日まで、11時～、16時～放映される。CDの売上金や今回の参加費はウクライナ大使館を通じて寄付される。

https://www.kateryna-music.jp/

「おやこdeオペラ」公演――「まじっく・ふるうと」

「おやこdeオペラ」は、これからの文化芸術の担い手となる子供たちや、その家族へ文化芸術にふれ、楽しんでもらう企画。入場年齢制限はなく、子どもでも理解出来るオペラ入門編。公演を楽しく快適に観劇するための鑑賞マナーやオペラの楽しみ方など、キャストが楽しくレクチャーする。演目は「まじっく・ふるうと」(魔笛)。

出演者は千葉県の二期会会員の声楽家からなる「二期会BLOC千葉」。▼千葉公演(千葉市)2回公演。7月3日(日)10時30分と14時開演。千葉県文化会館小ホール。▼八千代公演(八千代市)8月20日(土)14時開演。八千代市市民会館小ホール。▼浦安公演(浦安市)8月21日(日)14時開演。浦安市文化会館小ホール。▽チケット大人1600円小学生以下1000円。▽問☎043・222・0077。(公財)千葉県文化振興財団。

佐倉公募写真展 2022

(佐倉写真連盟写真展同時開催)

2022年6月29日(水)～7月3日(日)
10時00分～17時30分　最終日は16時まで
佐倉市立美術館　3F　展示室
佐倉市新町210 京成佐倉駅 徒歩8分 ☎043-485-7851 入場無料

主催 佐倉公募写真展2022実行委員会　佐倉写真連盟
問い合せ 実行委員長 康森進一郎　Tel 090-7900-3165

若手の活躍、好調レイソル！

今シーズン、レイソルが好調をキープしています。開幕からの7試合で5勝1分1敗と開幕スタートを決めると、その後も5位以内で上位争いに食らいついています。

昨季の主力選手が多く移籍し、下馬評は高くありませんでしたが、そんな心配をよそに、若手選手たちが見事な活躍を続けています。その筆頭がFW細谷真大です。3年目の今季、開幕から先発出場を続け、5月25日の札幌戦ではチーム最多となる今季5ゴール目を挙げるなど、チームを引っ張っています。また守備陣では佐々木雅士も台頭。5月に20歳になったばかりの若きゴールキーパーがレイソルのゴールを守ります。

この2人は、2024年のパリ五輪をめざす、21歳以下の日本代表チームにも選出されました。6月からはウズベキスタンで行われる「AFC U―23アジア選手権」に出場します。日の丸のユニフォームを背負って戦う2人の活躍を期待せずにはいられません。

レイソルの次のリーグ戦は、6月18日土曜日19時からホームでのヴィッセル神戸戦です。スペインの至宝と呼ばれるイニエスタ選手や、日本代表経験者が揃うスター軍団を相手に、若きレイソルがどんな戦いを見せてくれるか。ぜひ日立台のスタジアムで応援ください。

(柏レイソル広報)

柏レイソル公式HP https://www.reysol.co.jp/

4月29日 open！
ココカラエガオ研究所

矢路川結子の おうちでごはん
ココカラエガオ食堂
「ココロ」と「カラダ」が笑顔になる

すし酢で作る糀酸辣湯（こうじさんらーたん）

栄養×スパイス食堂 Yajikko KITCHEN

梅雨のじめっとする季節にぴったり。旨味と酸味と辛味が効いているスープで食欲増進します。野菜もたっぷり食べられる酸辣湯。難しく思える酸辣湯もすし酢で簡単美味しいスープに早変わり！

材料

- 水 …… 500ml
- 顆粒の鶏ガラスープの素…… 大さじ1
- ○豆腐 …… 1/2丁
- ○青梗菜・もやし・にら… 各50g
- ○キクラゲ …… 5g（乾燥）
- ○干ししいたけ… 2枚
- 卵…… 2個
- 炒り胡麻… 大さじ1
- すし酢…… 大さじ2
- 醤油糀…… 大さじ1
- ラー油…… お好みの辛さに（ラー油をいれない場合はごま油を大さじ1入れる）

作り方

1. しいたけときくらげをぬるま湯で戻し、食べやすく切る。その他野菜も食べやすい大きさにきる。卵は溶いておく。
2. 鍋に水と鶏ガラスープの素を入れ、○の材料をいれ煮立たせる。
3. 野菜が煮えたら、溶き卵を回し入れる。
4. 卵がフワッとしたら、すし酢・醤油糀・ラー油・炒り胡麻を入れ、塩で味を整えて完成。

日帰り　大人のためのテーマのある旅「風来人」　コースNo.【F150L-53】

江戸東京見聞録・銀座線を歩く
～渋谷・表参道～青山一丁目～赤坂見附まで歩く～

同行講師／内田吉保氏（歴史研究家・優々会主宰）

新装になった銀座線渋谷駅から乗車して、昭和2年開通のレトロ感と最新技術の銀座線を体感。渋谷・青山の史跡を掘り起こしつつ赤坂見附まで歩きます。青山善光寺・隠田水車跡・旧渋谷川や源氏ゆかりの勢揃坂・食違見附へ清水谷公園から弁慶濠・赤坂見附跡などを見学します。

銀座線渋谷駅

現地集合解散　出発日 6月25日(土)発 日帰り　旅行代金(おひとり) 8,700円(税込)

◆コース／渋谷駅10時発…〈徒歩〉…銀座線渋谷駅〈銀座線乗車〉表参道駅…秋葉神社…善光寺…旧同潤会アパート・表参道ヒルズ（外観）…隠田水車跡…旧渋谷川…旧原宿村…妙円寺…長安寺…熊野神社…勢揃坂…龍巌寺…神宮球場（外観）…外苑前駅…（昼食）…梅窓院（青山氏墓所）…いちょう並木…青山一丁目駅…高橋是清邸…薬研坂…大山道旧道…虎屋前…豊川稲荷（大岡越前墓所）…秋篠宮邸入口前…食違見附…紀尾井町…清水谷公園・大久保利通遭難碑…弁慶橋…赤坂見附跡…赤坂見附駅16時解散　◆昼食付き　◆歩程／午前2km・午後2km　◆公共交通機関でのご移動の費用は、旅行代金に含まれておりません。お客様各自でお支払い願います。　◆添乗員同行　◆最少催行人員：10名

☎03-6265-6966　◆申し込み／毎日新聞旅行〈ふれあい〉係（10時～16時、土日祝休み）後援・東葛毎日新聞社